

## ◎ドブトレックス注射液 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 ドブタミン塩酸塩 (U) Dobutamine Hydrochloride 【分類】 心収縮力増強剤

【単位】 ◎100mg/A [5mL]

【常用量】 1～5  $\mu$ g/kg/min

【用法】 点滴静注

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (3,6)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (3,12)

【特徴】 心筋  $\beta_1$  受容体に直接作用し心収縮力を増強。軽度に血管の  $\beta_2$  ,  $\alpha_1$  受容体に作用し末梢血管抵抗を軽減。つまり心収縮力増強と軽度の末梢血管拡張作用を有する。血圧は低下することがあり、血圧を維持するにはノルアドレナリンを併用。

【主な副作用・毒性】 頻脈、不整脈、血圧上昇、狭心痛、頭痛 (血管外へ漏れた場合に発赤、腫脹) など

【モニターすべき項目】 血圧、ECG、尿量、心拍出量、中心静脈圧、肺動脈圧、肺動脈楔入圧 (U)

【代謝】 肝で不活性物に代謝される (U) 3-O-methyl 体になり、その後グルクロン酸抱合され糞便中排泄 (4) 3-O-メチルドブタミンの活性はない (1)

【排泄】 代謝物として尿中に回収 (U) 尿中未変化体排泄率 1% (14) 10%未満 (12)

【CL】 4000mL/min (10) 59mL/min/kg (13)

【t1/2】 3.6min (1) 約 2min (U,10,11,12) 1.7～3.1min (2) 2.4min (13) 【透析患者の t1/2】 腎機能正常者と同じ (2)

【蛋白結合率】 38.2% (1)

【Vd】 0.2L/kg (10,13,14) 0.25L/kg (12)

【MW】 337.84

【透析性】 透析によって除去される (5)

【TDM のポイント】 有効治療域 40～190ng/mL (16) 40～170ng/mL (14) TDM は必要ない

【O/W 係数】 0.283 [酢酸エチル/pH7] (1)

【効果発現時間】 1～2min ; しかし 10min までには注射速度をゆっくりする必要がある (U)

【効果持続時間】 5min 下 (U)

【更新日】 20210114

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。